



2024年6月17日

各 位

会 社 名 株式会社アイチコーポレーション
代表者名 取締役社長 山 岸 俊 哉
(コード番号6345 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経 理 部 長 奥 村 匡
(TEL 048-781-1111)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社豊田自動織機について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(2024年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社豊田自動織機	親会社	54.3	—	54.3	株式会社東京証券取引所 プライム市場 株式会社名古屋証券取引所 プレミア市場

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社は株式会社豊田自動織機であり、当社の議決権の 54.3%を所有し、親会社の従業員 1 名が当社の取締役（監査等委員）に就任しております。

当社の事業展開に当たっては、親会社の指示に基づいてこれを行うことはなく、当社独自の意思決定に基づき業務を執行しております。

親会社グループとの取引においては、当該取引の必要性・合理性、取引条件の妥当性等を慎重に検討した上で意思決定しております。

また、親会社グループとの重要な取引については、独立社外取締役で構成する特別委員会を設置し、取引状況等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、当社の利益を害さないようその妥当性の判断を行っております。

親会社グループの事業領域は、繊維機械、産業車両、自動車・自動車部品の製造・販売であります。その中で当社の主力事業領域である高所作業車は産業車両部門の一部に位置付けられますが、製品カテゴリおよび販売チャンネル等が異なることから、現在競合となりうる状況は発生しておらず、今後発生する見込みも現時点ではありません。

(役員・取締役の兼務状況)

(2024年3月31日現在)

役 職	氏 名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就 任 理 由
取 締 役 (監査等委員)	青 沼 健 二	親 会 社 株式会社豊田自動織機 理事トヨタL&Fカンパニー 事業企画部長	経営体質強化のため当社から依頼

(注) 当社の取締役8名（監査等委員4名含む。）のうち、親会社との兼任者は当該1名であります。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(2024年3月31日現在)

種 類	会社等の名称	所在地	資本金 (千円)	事業の 内容	議決権等 の被所有 割合 (%)	関連当事者 との関係	取引 の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親 会 社	株式会社 豊田自動織機	愛知県 刈谷市	80,462,672	自動車・ 産業車 両・繊維 機械等の 製造販売	54.3	特装車の販売 および部品の 販売・購入 役員の兼任 資金の預託	預け金 (純額) ※	37,865,486	—	—

(注) 取引条件および取引条件の決定方針等

※ 預け金につきましては、株式会社豊田自動織機が運用するCMS（キャッシュマネージメントサービス）による取引であり、市場金利を勘案した合理的な利息を設定しております。なお、今後の資金需要および当社を取り巻く環境等を総合的に勘案した結果、CMSの預け金全額を、銀行へ預け替えしております。また、取引金額においては純額で表示しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主グループとの営業取引を行う場合には、少数株主の保護の観点から取引状況等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、経済的合理性にかなう意思決定をしております。

また、支配株主グループとの重要な取引については、独立社外取締役で構成する特別委員会を設置し、取引状況等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、当社の利益を害さないようその妥当性の判断を行っております。

特別委員会の委員は、独立性を有する委員2名以上で構成され、うち1名以上は独立社外取締役とすることとしており、現在は独立社外取締役3名で構成されています。

特別委員会は年1回以上開催することとしており、2023年度は4月に開催し、親会社との重要な取引実績および取引計画について審議した結果、不当な有利・不利、および少数株主の利益毀損リスクが無いことを確認し、取締役会に答申しております。

以 上